

# NY マーケットレポート (2016年3月3日)

NY市場では、序盤に発表された米新規失業保険申請件数、米国サービス業 PMI が市場予想より悪化したことや、ISM 非製造業景況指数 が前回から低下となり、雇用指数も2ヵ月連続の低下となったことを受けて、週末の米雇用統計に対する不安が広がり、ドルが主要通貨に 対して軟調な動きとなった。一方、ユーロは対ドルで上昇する動きが続き、対円でも終盤まで堅調な動きが続いた。

# 2016/3/3(木)

токуо	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	114.15	114.28	113.42
EUR/JPY	124.06	124.10	123.27
GBP/JPY	160.96	161.04	159.68
AUD/JPY	83.55	83.64	82.63
EUR/USD	1.0870	1.0875	1.0853

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	114.22	113.82
EUR/JPY	124.25	123.71
GBP/JPY	161.00	159.96
AUD/JPY	83.68	83.14
EUR/USD	1.0909	1.0859

\*LD高安は東京クローズ~NYオーブンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	16960.16	+213.61
ハンセン指数	19941.76	-61.73
上海総合	2859.76	+10.08
韓国総合指数	1958.17	+10.75
豪ASX200	5081.12	+59.89
インドSENSEX指数	24606.99	+364.01
シンガポールST指数	2787.62	+60.66

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6130.46	-16.60
<u> (</u> ДСАС40	4416.08	-8.81
独DAX	9751.92	-24.70
S <b>T欧州600</b>	339.42	-1.55
西IBEX35指数	8767.00	+2.50
伊FTSE MIB指数	18348.50	+142.09
南ア 全株指数	51787.01	+820.08

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	113.64	113.98	113.31
		1	JL
EUR/JPY	124.56	124.60	123.98
GBP/JPY	161.13	161.31	160.19
AUD/JPY	83.57	83.80	83.37
NZD/JPY	76.47	76.76	76.16
EUR/USD	1.0962	1.0973	1.0894
AUD/USD	0.7355	0.7375	0.7328

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	16943.90	+44.58
S&P500	1993.40	+6.95
NASDAQ	4707.42	+4.00
日経225 (CME)	16845	+145
▶▶トロント総合	13123.65	+105.72
▶● ボルサ指数	44742.22	+126.47
◎ ボベスパ指数	47193.39	+2299.91

# 3/4 経済指標スケジュール

09:00 【日本】1月毎月勤労統計[現金給与総額]

09:30 【オーストラリア】1月小売売上高

17:30 【スウェーデン】1月鉱工業生産 17:30 【ドイツ】2月建設業PMI 22:30 【米国】2月失業率

22:30 【米国】2月非農業部門雇用者数

22:30 【米国】1月貿易収支 22:30 【カナダ】1月国際商品貿易 22:30 【カナダ】4Q労働生産率

00:00 【カナダ】2月Ivey購買部協会指数

コモディティー	終値	前日比
NY GOLD	1258.20	+16.40
NY 原油	34.57	-0.09
CMEコーン	356.50	+0.25
CBOT 大豆	863.75	+2.25

米国債利回り	本 日	前日
2年債	0.85%	0.84%
3年債	0.99%	0.99%
5年債	1.34%	1.33%
7年債	1.64%	1.65%
10年債	1.83%	1.84%
30年債	2.66%	2.68%

# 3/4 主要会議・講演・その他予定

・ダラス連銀総裁 講演

(出所:SBILM)



# NY 市場レポート

# 欧州タイム

21:30

≪ 経済指標の結果 ≫

2月米チャレンジャー人員削減数(前年比) 21.8% (前回 41.6%)



# 指標結果データ

# ≪チャレンジャー人員削減数≫

2月 - - - 1月 - - - 12月 - - - 11月 - - - 10月 - - - 9月 合計・・・・・ 61,599・・75,114・・23,622・・ 30,953・・50,504・・58,877 増減・・・・・-13,515・・51,492・・-7,331・・-19,551・・-8,373・・17,691 前年比(%)・・21.8・・ 41.6・・ -27.6・・ -13.9・・ -1.3・・ 93.2

東部・・・・ 3,329・・ 5,990・・9,073・・8,315・・ 6,437・・ 4,120 中西部・・・・13,891・・11,526・・4,412・・6,981・・13,472・・13,100 西部・・・・37,079・・32,301・・6,722・・6,167・・23,644・・35,484 南部・・・・・ 7,300・・25,297・・3,415・・9,490・・ 6,951・・ 6,173

#### 22:00

ドル/円 113.89 ユーロ/円 124.21 ユーロ/ドル 1.0908



22:00 欧州株式市場·米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6152.24	+5.18	ダウ 先物ミニ	16855	-13
14 CAC40	4406.19	-18.70	S&P 500 ≒=	1981.75	-1.75
独 DAX	9746.85	-29.77	NASDAQ 100 ₹=	4327.50	-1.75

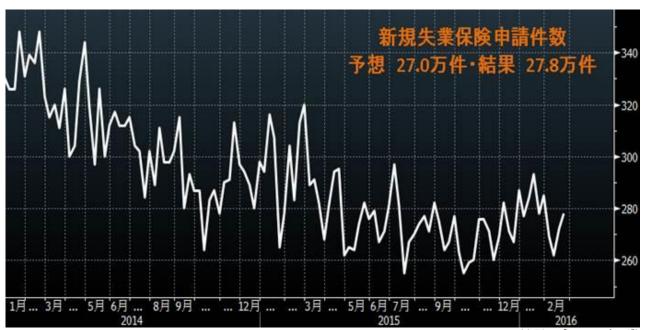
(出所:SBILM)

22:30

# ≪ 経済指標の結果 ≫

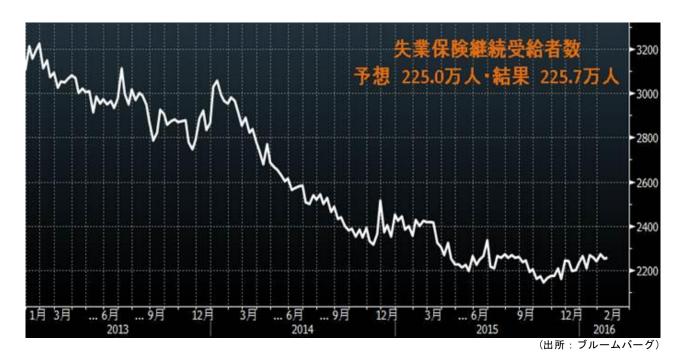
新規失業保険申請件数 27.8万件 (予想 27.0万件・前回 27.2万件)

失業保険継続受給者数 225.7万人 (予想 225.0万人・前回 225.4万人) 前回発表の225.3万人から225.4万人に修正



(出所:ブルームバーグ)





# 経済指標データ

# ≪新規失業保険申請件数・継続受給者数≫

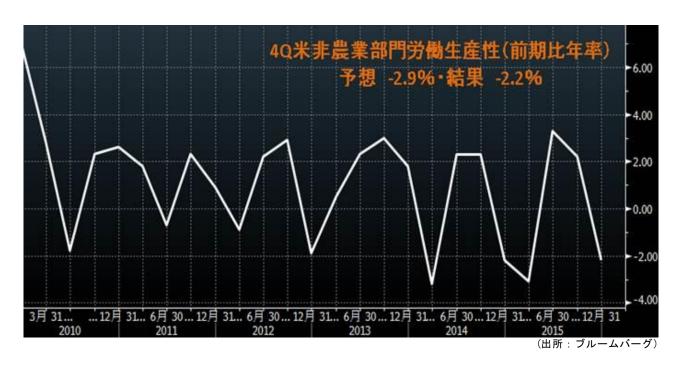
申請件数・・・前週比・・4 週移動平均・・受給者数・・受給者比率
16/02/27 • • • 278, 000 • • • 6, 000 • • • 270, 250 • • • • * * * * * • • • • * * *
16/02/20 • • • 272, 000 • • • 10, 000 • • • 272, 000 • • • • 2, 257, 000 • • • • 1. 7%
16/02/13 • • • 262, 000 • • • • -7, 000 • • • 273, 250 • • • • 2, 254, 000 • • • • 1. 7%
16/02/06 • • • 269, 000 • • • -16, 000 • • • 281, 250 • • • • 2, 272, 000 • • • • 1. 7%
16/01/30 • • • 285, 000 • • • +8, 000 • • • 284, 750 • • • • 2, 243, 000 • • • • 1. 6%
16/01/23 • • • 277, 000 • • • -17, 000 • • • 282, 750 • • • • 2, 260, 000 • • • • 1. 7%
16/01/16 • • • 294, 000 • • • +11, 000 • • • 285, 250 • • • • 2, 274, 000 • • • • 1. 7%
16/01/09 • • • 283, 000 • • • +6, 000 • • • 278, 500 • • • • 2, 219, 000 • • • • 1. 6%
16/01/02 • • • 277, 000 • • • -10, 000 • • • 275, 750 • • • • 2, 264, 000 • • • • 1. 7%
15/12/26 • • • 287, 000 • • • +20, 000 • • • 277, 000 • • • • 2, 234, 000 • • • • 1. 6%
15/12/19 • • • 267, 000 • • • -5, 000 • • • 272, 500 • • • • 2, 205, 000 • • • • 1. 6%
15/12/12 • • • 272, 000 • • • -10, 000 • • • 270, 750 • • • • 2, 195, 000 • • • • 1. 6%
15/12/05 • • • 282, 000 • • • +13, 000 • • • 270, 750 • • • • 2, 242, 000 • • • • 1. 7%
受給者数は集計が1週間遅れる

# 22:30

# ≪ 経済指標の結果 ≫

40 米非農業部門労働生産性(前期比年率) -2.2%(予想 -2.9%・前回 -3.0%)





# 経済指標データ

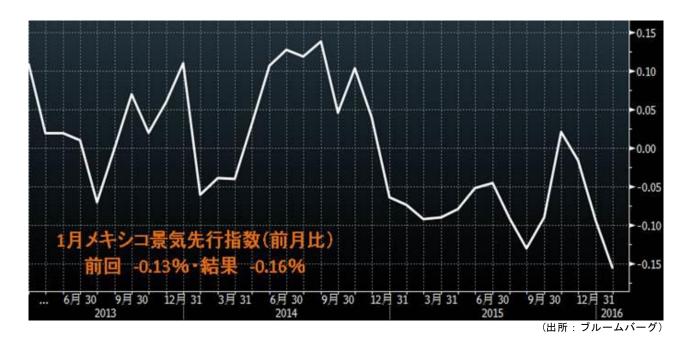
# ≪非農業部門労働生産性指数 ≫

23:00

#### ≪ 経済指標の結果 ≫

1 月メキシコ景気先行指数(前月比) -0.16%(前回 -0.13%) 前回発表の-0.09%から-0.13%に修正





23:33 米主要株価

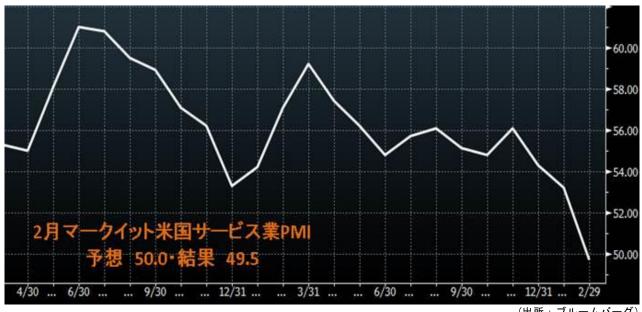
米主要株	株価	前日比
ダウ平均	16870.62	-28.70
ナスダック	4692.31	-11.11

(出所:SBILM)

23:45

#### ≪ 経済指標の結果 ≫

2月マークイット米国サービス業 PMI 49.5 (予想 50.0・前回 49.8)



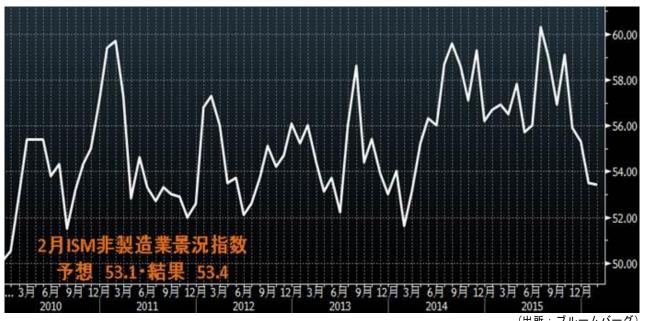
(出所:ブルームバーグ)



0:00

#### ≪ 経済指標の結果 ≫

2月 ISM 非製造業景況指数 53.4 (予想 53.1・前回 53.5)



#### (出所:ブルームバーグ)

# 経済指標データ

#### ≪ ISM 非製造業景況指数≫

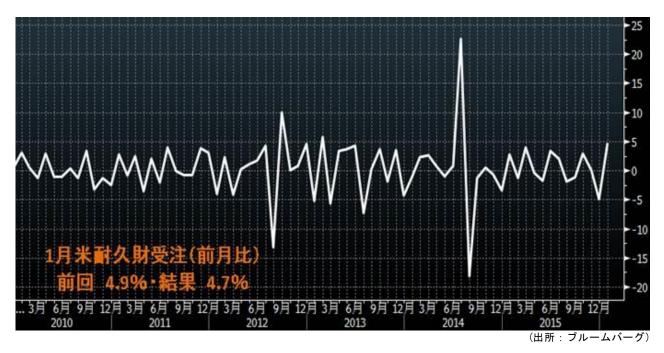
2月・・1月・・12月・・11月・・10月・・9月 総合指数・・・53.4・・53.5・・55.8・・56.6・・58.3・・56.7 景況指数・・・57.8・・53.9・・59.5・・59.4・・61.8・・60.1 仕入価格・・・45.5・・46.4・・51.0・・50.0・・49.4・・50.7 新規受注・・・55.5・・56.5・・58.9・・57.9・・60.8・・56.4 雇用者数・・・49.7・・52.1・・56.3・・56.0・・58.4・・57.9

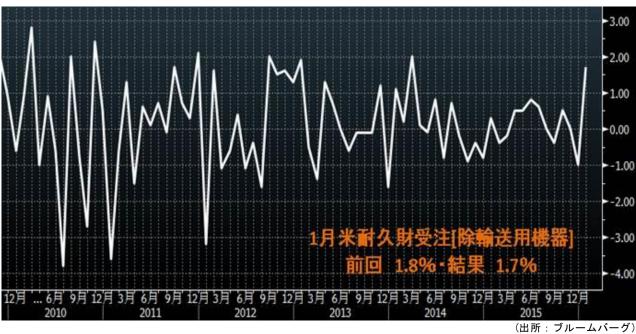
0:00

# ≪ 経済指標の結果 ≫

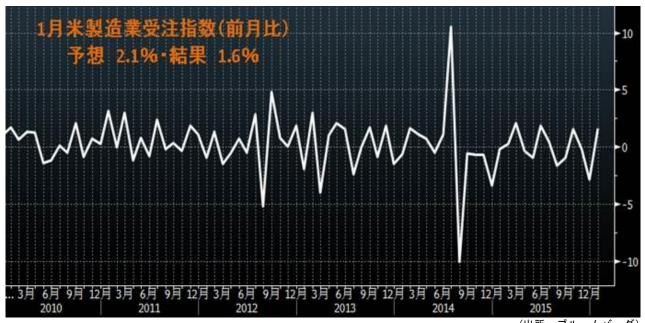
- 1月米耐久財受注(前月比) 4.7%(前回 4.9%)
- 1月米耐久財受注[除輸送用機器] 1.7%(前回 1.8%)
- 1月米製造業受注指数(前月比) 1.6%(予想 2.1%·前回 -2.9%)











#### (出所:ブルームバーグ)

# 指標結果データ

# ≪製造業新規受注指数≫

1月・・12月・・11月・・10月・・9月・・8月 新規受注・・・・1.6・・-2.9・・-0.7・・1.3・・-0.8・・-2.1 輸送機器を除く・・-0.2・・-0.9・・-0.7・・0.1・・-0.6・・-1.1 耐久財・・・・・4.7・・-4.6・・-0.5・・2.8・・-0.8・・-2.9 輸送機器・・・・11.4・・-12.2・・-0.5・・7.6・・-2.2・・-6.9 受注残・・・・・0.1・・-0.5・・-0.3・・-0.5・・-0.3

# 0:45

# ≪ 要人発言 ≫

#### カプラン・ダラス連銀総裁

- 「FOMC の政策はなおも緩和的」
- ・「今年の米経済は底堅く推移する可能性が高い」
- 「FOMC は緩和解除で辛抱強くあるべきだ」
- ・「FOMC は政策軌道に対し予断を持つべきではない」
- 「金融の引き締まりは利上げと似た影響を及ぼす」
- 「中国からの波及は米経済にますます影響へ」

#### ≪ 経済指標のポイント ≫

- (1) 米失業保険申請件数は、前週比+0.6万件の27.8万件となり、2週連続で増加した。昨年3月以降、30万人を下回って推移している。申請件数の4週移動平均は、前週比-1750件の27万250件。また、集計が1週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比+0.3万人の225.7万人と2週ぶりに増加した。受給者総数の4週移動平均は、前週比-750人の225万6500人となった。受給者比率は、前週比横ばいの1.7%だった。
- (2) + 10-12 月期の非農業部門労働生産性の確定値は、年率換算で前期比-2.2% となり、3 四半期ぶりのマイナスとなった。2014 年1-3 月期以来の大きな下落率だが、市場予想の-3.2% ほどの低下とはならなかった。生産の伸びを労働時間の伸びが上回り、生産性を押し下げたことが影響した。



①賃金の指標である単位労働コストは前期比+3.3%と2014年10-12月期以来の高水準だった。

②労働生産性では、生産が+1.0%、労働時間が+3.2%。時間当たりの労働報酬は、名目ベースで前期比+1.1%、前年同期比では+52.6%。物価動向を考慮した実質ベースでは前期比+0.9%、前年同期比では+2.1%だった。

③製造業の生産性は前期比-0.7%、生産が+0.1%、労働時間は-0.8%。前年同期比では、生産性が+1.4%、生産が+1.0%、労働時間は-0.4%となった。

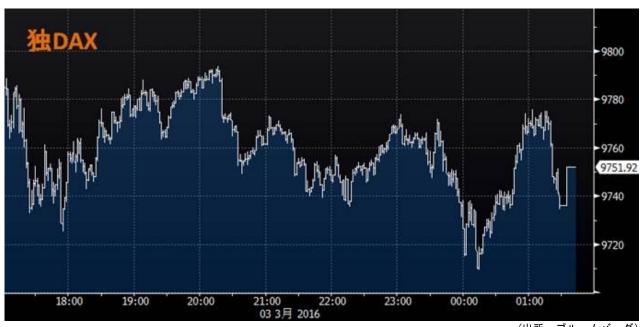
(3) 2月 ISM 非製造業景況指数は、市場予想を上回る結果となったが、前回からは 0.1 ポイント低下となり、4 ヵ月連続の低下となった。構成指数では、景況指数が 57.8(前回 53.9)と前回から改善したが、仕入価格は 45.5(46.4)、新規受注は 55.5(56.5)、雇用は 49.7(52.1)と低下し、いずれも 2 ヵ月連続の低下となった。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6130.46	-16.60
仏 CAC40	4416.08	-8.81
独 DAX	9751.92	-24.70
ストック欧州 600 指数	339.42	-1.55
ユーロファースト 300 指数	1335.58	-6.30
スペイン IBEX35 指数	8767.00	+2.50
イタリア FTSE MIB 指数	18348.50	+142.09
南ア アフリカ全株指数	51787.01	+820.08

(出所:SBILM)

# ≪欧州株式市場≫

欧州株式市場は、米雇用統計の発表を控えて様子見ムードが強く、主要株価は小動きの展開となった。ただ、週明けからの上昇を受けて、調整の動きも見られ、上値の重い動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)



2:00

米主要株価・中盤

ダウ 16848.50 (-50.82) 、S&P500 1979.74 (-6.71) ナスダック 4684.77 (-18.65)

#### ≪欧州のポイント≫

ギリシャ財務相は、基礎的財政収支(プライマリーバランス)の黒字目標を達成するために一段と年金を削減すべきとの IMF (国際通貨基金)の要求は受け入れられないと言明した。財務相は議会で「2018年に GDP 比 3.5%の(プライマリーバランスの黒字)を達成する目標は不可能と IMF はみており、他の分野と同様に年金も削減できると考えている」と述べた。しかし 2010年に最初の支援で合意して以来、ギリシャは 11 回年金を引き下げてきたと指摘し、これ以上は削減できないと強調した。

# ≪ NY 債券市場 ·午前≫

序盤のニューヨーク債券市場は、米雇用統計の発表を控えて様子見ムードが広がり、積極的な買いが手控えられた。 米失業保険申請件数は市場の予想に反して増加し、ISM 非製造業景況指数は予想を上回ったが、反応は限定的となった。 た。

午前の利回りは、30年債が2.69%(前日2.68%)、10年債が1.85%(1.83%)、7年債が1.66%(1.65%)、5年債が1.35%(1.34%)、3年債が1.00%(0.99%)、2年債が0.86%(0.84%)。

#### ≪海外の話題≫

ロシアの国営調査機関が発表したところによると、ロシアのプーチン大統領の続投を支持する人の比率が 74%と、4年ぶりの高水準になったことが分かった。2012年の調査では 40%にとどまっていた。2018年に予定されている大統領選挙ではプーチン氏の出馬が濃厚とみられており、当選すれば 4期目となる。続投支持は若者の間でも拡大しており、ウクライナ危機やシリアの内戦に乗じてロシアの存在感を示したことが、支持率上昇につながっていると分析している。

#### 4:30

NY 金は、中心限月が前日比 16.40 ドル高の 1 オンス=1258.20 ドルで取引を終了した。

# 5:30

NY 原油は、中心限月が前日比 0.09 ドル安の 1 バレル=34.57 ドルで取引を終了した。

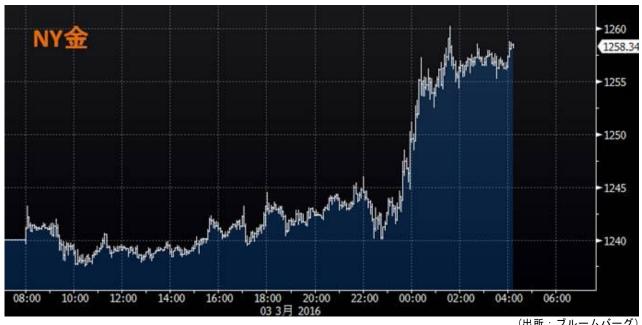
主要商品	終値	前日比
NY GOLD	1258.20	+16.40
NY 原油	34.57	-0.09

(出所:SBILM)

# ≪ NY 金市場 ≫

NY金は、ドルがユーロなどに対して下落したことにつられて、ドルの代替資産とされる金の買いが加速した。また、米国株が軟調に推移したことが支援材料となり、終値ベースで昨年2月以来、約1年1ヵ月ぶりの高値水準となった。

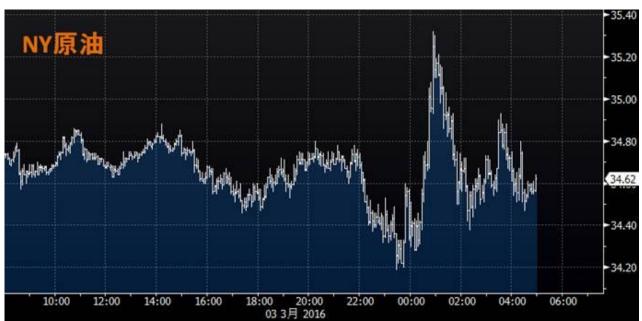




# (出所:ブルームバーグ)

# ≪ NY 原油市場 ≫

NY原油は、前日発表された米原油在庫の大幅増加が引き続き材料視された。また、米国の原油生産高が減少傾向 にあることや、主要産油国による増産凍結への期待が高まっていることから買いも入り、終盤までもみ合いの展開 が続いた。



(出所:ブルームバーグ)

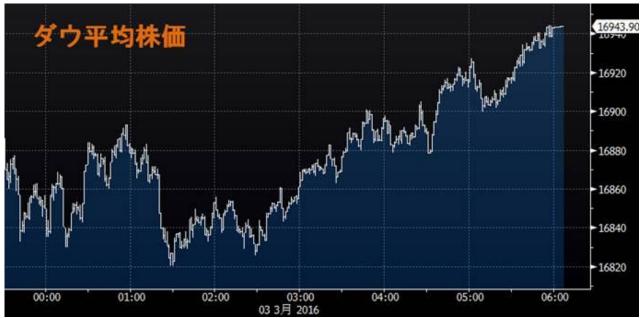


主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	16943.90	+44.58	16944.31	16820.73
S&P500 種	1993.40	+6.95	1993.69	1977.37
ナスダック	4707.42	+4.00	4707.72	4674.46

(出所:SBILM)

# ≪米株式市場≫

米株式市場は、欧州の主要株価が軟調な動きとなったことや、原油先物の下落を背景に投資家心理が悪化し、主要株価は売りが先行した。終盤にはプラス圏まで上昇したものの、米雇用統計を控えて様子見ムードも強く、小動きの展開が続いた。



(出所:ブルームバーグ)

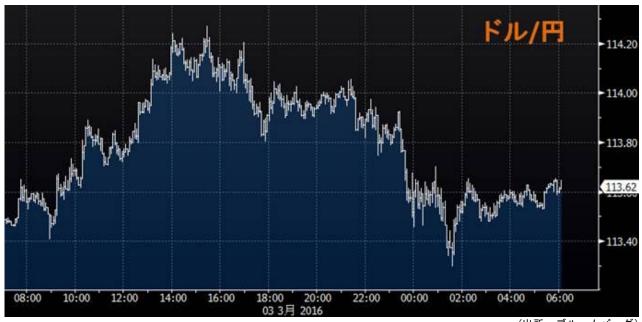
主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	113.64	113.98	113.31
EUR/JPY	124.56	124.60	123.98
GBP/JPY	161.13	161.31	160.19
AUD/JPY	83.57	83.80	83.37
NZD/JPY	76.47	76.76	76.16
EUR/USD	1.0962	1.0973	1.0894
AUD/USD	0.7355	0.7375	0.7328

(出所:SBILM)

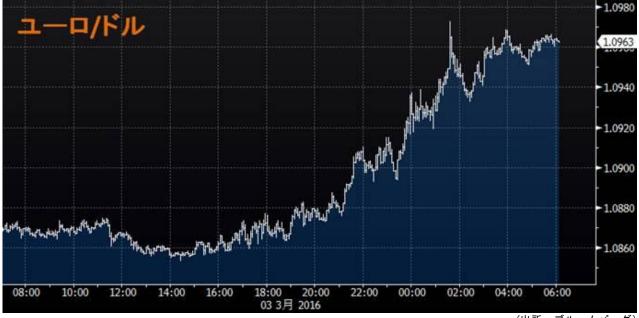


#### ≪外国為替市場≫

外国為替市場は、序盤に発表された米雇用関連の経済指標が予想より悪化したことから、ドルがやや軟調な動きと なり、円やユーロが買われる動きとなった。ただ、週末の米雇用統計を控えて様子見ムードも強く、やや限定的な 動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)



(出<u>所:ブルームバー</u>グ)

提供:SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に 加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりま すが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一 切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたもの ではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。